

プログラム参加方法



二次元コードからアクセスの上、
お申込みください

子どもたちへの教育支援活動 | 塩野義製薬

SHIONOGIの社員と一緒に学ぼう！ 多様な学びプログラム のご案内

推奨年齢
小学生・中学生



文部科学省主催
令和7年度「いーたいけんアワード」
奨励賞

- | | |
|---------------------|--|
| 取り組み | 子どもたちの well-being を実現する教育支援活動 |
| 目的 | 子どもたちが健康やお薬について正しく理解し、主体的に考える力を育む |
| プログラム
内容 | <p>SHIONOGI では、子どもたちが健康やお薬について、楽しく・分かりやすく学べる機会を提供しています。</p> <p>オンラインで気軽に参加できるプログラムに加え、実際に見て触れながら学べる現地開催のプログラムも展開し、興味や学び方に合わせて参加できる「多様な学びの場」をそろえています。</p> <p>「どうして体は病気になるの?」、「お薬はどんなふう to 飲むといいの?」
そんな子どもたちの素朴な「知りたい気持ち」を大切に、健康への興味や理解を深めるきっかけとなる内容をお届けしています。</p> |
| 対象者 | 健康やお薬について学びたい子どもたち |
| 参加費 | 無料 |
| 問合せ先 | 塩野義製薬株式会社 こどもの未来支援室
☒ education-support@shionogi.co.jp |



SHIONOGI



2026年度のプログラム内容

—いろいろな学びを体験してみよう!—

※申込み受付は順次開始予定です。
詳細は表面の二次元コードよりご確認ください。

植物園の人といっしょに薬用植物を育てよう (Vol.3)

薬用効果を持つ植物「レモングラス」を育てながら、植物のふしぎやお薬との関わりを学びます。

さらに、育てたレモングラスを使った体験（染め物、しめ縄かざりづくり）にもチャレンジ!

楽しみながら、自然や薬の世界への興味を広げます。

本プログラムの
申込み受付は
終了しました。

日程：(4回シリーズ)

① 6月／② 8月／③ 10月／④ 12月

時間：①～③ 19:00～20:00／④ 13:30～15:30

形式：①～③ オンライン

④ 対面：会場／油日植物園(滋賀県甲賀市)

定員：40名



正しいお薬の使い方ラボ

薬と体の関係をテーマに、クイズや体験に挑戦します。体に合った薬の使い方を考えながら、正しく使う大切さを学びます。けがや病気のとときに役立つ薬も、使い方を間違えると体にさまざまな悪い影響が出ることがあります。製薬会社のお薬づくりも紹介しながら、正しい知識を身につけます。

日程：8月3日(月) 10:00～11:30

形式：対面

会場：グラングリーン大阪(大阪市北区)

定員：10名

連絡：保護者同伴でのご参加をお願いいたします。

ぐっすり眠って元気いっぱい～眠りの秘密を学ぼう～

夜になると眠くなるしくみや体内時計のはたらきを学びながら、なぜ寝ることが大切なのか、ぐっすり眠るためにどんな工夫（寝る環境・生活リズム）ができるのかを考えます。毎日を元気に過ごすためヒントが見つかります。

日程：10月15日(木) 19:00～20:00

形式：オンライン

定員：制限なし



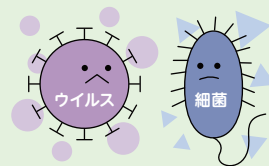
細菌とウイルスって何がちがうの?～感染症の脅威から身を守る～

細菌とウイルスの違いを学びながら、感染症がどのように広がるのか、どうすれば防げるのかを考えます。また、おくすりを正しく使わないと薬が効きにくい菌（薬剤耐性菌）が増え、感染症が治りにくくなることも学び、自分や周りの人の健康を守る行動につなげます。

日程：11月24日(火) 19:00～20:00

形式：オンライン

定員：制限なし



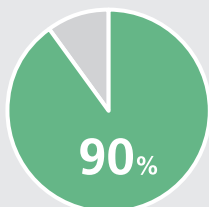
参加者の声

子ども：毎日、植物を育てるのが楽しくて、どんどん大きくなっていくのがうれしかった!

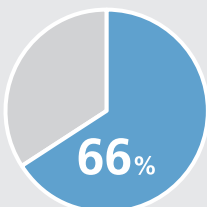
子ども：感染症のことをもっと知らなくちゃいけないと思った。これから気を付けたいです。

保護者：学校では学べない内容を、体験しながら楽しく学べたのが良かったです。

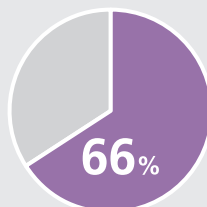
保護者：イベント後、子どもが薬のことを自分から話題にするようになり、日常でも意識の変化を感じました。



プログラム内容への満足度



探究心の向上



お仕事や働くことへの興味向上

2025年度参加者アンケート
(全プログラムの平均、n=77)